

【理念】

主に難治・慢性疾患の子どもを対象とした医療・保健・療育・福祉サービスの県の中核機関として、安心・信頼・満足の得られる医療・ケアの包括的なサービス提供を行います。

【基本方針】

- 高度な専門知識と技術の向上に努め、良質で安全な科学的根拠に基づいた医療を、十分な説明と納得の上で提供します。
- 地域の医療、保健、療育、福祉、教育機関との機能分担・連携を図ります。
- 小児の医療、保健、療育、福祉にたずさわる専門家の育成、学生教育への協力および臨床研究を通じて、県下の小児保健医療の発展と向上に貢献します。
- 県立病院の使命としての政策医療を推進します。

診療科等のご案内

◆ 診療科目

小児科（総合内科・神経内科・アレルギー科）
精神科（こころの診療科）、整形外科、小児外科、眼科
耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科

◆ 専門外来

予防接種、肥満、発達障害、ダウン症

◆ 非常勤外来

- 内科系：頭痛、心臓内科、腎臓内科、内分泌・代謝科、血液・リウマチ科
- 外科系：泌尿器科、脳神経外科、形成外科

◆ 病床数 100床

ご利用案内

◆ 外来診療

- 小児科（総合内科）を除き、原則として予約制です。
- 診療時間 午前 9時00分～午後 5時00分
- 予約受付時間 午前 8時30分～午後 5時00分
- 休診日 土・日・祝日・年末年始

◆ 初診時の注意点

- 0～18才未満の方を対象としています。

◆ 初診時に持参いただくもの

- 保険証（国保・協会健保・共済等）：受診時毎月提示してください。
- 母子健康手帳（乳幼児の場合・こころの診療科受診の場合）
- 医療券（公費負担をご利用の場合）

★予約直通電話：077-582-8425★

小児科（総合内科）は予約なしで受診していただけます。
診療受付は午前11時30分（月～金）までです。

地域医療連携室ご利用案内

- 受付時間 月曜日～金曜日
午前9時00分～午後4時30分
（土、日、祝日、年末年始は除く）
- 直通電話 077-582-6222
- FAX番号 077-582-6276



滋賀県立小児保健医療センター（編集発行）

〒524-0022 滋賀県守山市守山五丁目7番30号
Tel: 077-582-6200
Fax: 077-582-6304
HP: <http://www.med.shiga-pref.jp/mccs/>



～病院広報～
滋賀県立小児保健医療センター
（平成26年2月発行 Vol.16）

遺伝相談について～家族のこと、悩んでいませんか？～

小児保健医療センターでは、遺伝の問題で悩んでいるあなたに遺伝の専門のカウンセラー（医師）が、親切に納得のいくように説明し、種々の相談に応じます。

こんなことで悩んでいませんか？

- ☆ 自分自身や血縁の人の持っている病気は遺伝するの？
- ☆ 結婚相手の血縁に遺伝性の病気の人がいるが、子どもに同じ病気が現れる？
- ☆ いとこ同士などの血族結婚をするとどういった遺伝的影響があるの？
- ☆ 生まれた子どもが病気を持っていた場合、次の子どもに同じことが起こる？
- ☆ もし起こるとしたら、どのくらいの割合で起こるの？
- ☆ 特別な理由はないが遺伝について不安がある。

相談は予約制です。

ご相談は、予約制としていますので、下記の電話に申し込んでください。

カリヨンダイヤル（遺伝相談予約電話）
直通（077）582-6584
受付時間：月～金曜日 午前8:30～午後5:00

※ 相談は無料です（ただし、診断を要する場合は、個人負担となります）

※ 相談の内容、個人の秘密は厳守します

わがセンターのボランティアさん

今回は当センターの受付前広場で、患者さんに素晴らしいピアノとバイオリンの音色を聴かせていただいています桑名しのぶさん（バイオリニスト）と牛屋 真紀さん（ピアニスト）をご紹介します。

牛屋 真紀さんはたびたび当センターにてピアノ演奏を実施していただいております、今回デュエットの相手として一緒に演奏していただきました桑名しのぶさんは、京都市立芸術大学大学院音楽研究科器楽専攻修士課程を修了され、現在フリーバイオリニストとして活躍されている方です。

今回演奏していただきました曲は、「ヴォカリーズ」などのクラシックや「枯葉」などのシャンソン、フィギュアスケートですっかりおなじみとなりました「戦場のメリークリスマス」など、幅広い年齢層の方に楽しんでいただける曲をアンコール併せて全9曲演奏していただきました。



プロの方の演奏とあって、観客席は満員。療育部からも多数の方が演奏を聴きに来ていただきました。日々の治療の清涼剤として、今後もロビーコンサートを開催させていただきますので、お越しの際はぜひお耳を傾けてください。



こちらサービス向上委員会です

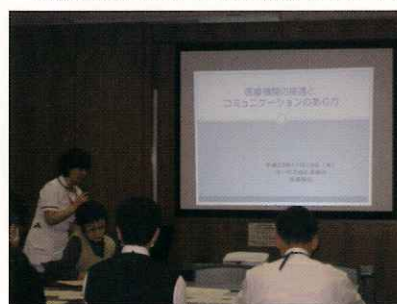
「医療機関における接遇とコミュニケーションのあり方」をテーマとし、全職員対象の接遇研修会を行いました。

近年の医療における背景からも、病院に求められる「接遇」はかなり重要になってきています。「選ばれる病院」の条件にも、気持ちの良い接遇という要素は欠かせません。

医療におけるサービスの対象となる患者さんやご家族の方は、基本的に「心身に不安を抱えている人たち」であるということを考えることが重要です。このことを、まず全職員が周知したうえで、各職種別や所属別のグループワークを行い、専門職としてのよりよい接遇ということに対してディスカッションを行いました。

心身に不安を抱えている患者さんやご家族の方に、それぞれの専門職としての立場で、どのように環境を整えることが必要か、どのように身だしなみを整えることが大切か、そして「安心していただくための医療における接遇とは」ということを共有しました。

職員一同が、来院されるお子様や、ご家族に対して、そして職員間同士でも気持ち良く接遇ができることを目指します。



気持ちの良い接遇賞

あなたの素敵な笑顔、あいさつは、
気持ちの良い接遇賞に
選ばれました。

おめでとうございます。

これからも、素敵な笑顔で！！
平成25年11月13日



気持ちの良い接
遇賞に選ばれた
職員を表彰しま
した。

レイクスがやってきた！

県内の学校を滋賀レイクスターズの選手が訪問し、子どもたちと交流する「JA 共済 presents レイクスキャラバン」の特別編として、クリス・ベッチャーヘッドコーチ、#5 小川伸也選手、#19 ディオニシオ・ゴメス選手の3名が当センターを訪問してくださいました。

レイクスキャラバンとは？

- ① 県内の子供たちの心身の健全育成
- ② スポーツの楽しさを体験してもらう
- ③ 県内におけるバスケットボールの一層の普及

を目的にレイクスが行われている地域貢献活動のことです。

巨大スクリーンで試合の様子を観戦し、選手と一緒にシュートやドリブルの練習を行い、最後はみんなで記念撮影を行いました。



これからもセンターのみんなでレイクスを応援していきたいと思えます。



「GO! LAKES!」